

学校だより

令和5年度6-7月号

学校法人松蔭学園
松蔭大学附属
松蔭高等学校
校長 川下進

HP : <http://www.shoin.ed.jp/>

Blog : <http://www.shoin.ed.jp/category/information/>

～松蔭学園創立者松浦昇平先生 生誕日～

7月2日は本校の創立者松浦昇平先生の生誕日でした。

松浦昇平先生は松蔭学園の設立と発展に力を尽くされました。生徒の皆さんは、この生誕日に^{ちな}因んで創設者の遺徳を偲び、本校の「建学の精神」に思いをいたし、誇りと自覚をもって日々の生活を送るようにならう。

【松浦昇平先生の人となりと建学の心】 一創立50周年に作られた冊子「五〇年のあゆみ」より抜粋

松蔭学園の創設者、松浦昇平先生は明治35年、香川県に生まれ、中央大学を卒業する。英文学が好きで、よく英詩を暗唱したり、トーマス・ハーディの短編の話をしたという。

文学をこよなく愛した純粹さは、人間を形成する「教育」ということに対しても「もっとも生きがいのある仕事」と早くから決意されていたようだ。

若いころの先生は明るくて優しい人柄もさることながら、その人間的魅力に惹かれて多くの人が周囲に集まり、談論風発、常に進取の気風がみなぎっていた。その向学心には当時より目を見張るものがあり、「大きな理想と強い決意を抱いた信念の人」と評されるとおり、その後、学校設立の道をひたすら歩み続ける。

当時はまだ、女性の社会進出が少ない時代であったにもかかわらず、確固たる信念のもとに新時代の女子教育に夢と希望を抱いていた。

松蔭学園創立の昭和十六年といえば、大戦を前にした激動の時代であり、そうした時に敢えて創設を断行したのもまた情熱のあらわれといえる。設立された松蔭学園は、実践の人松浦昇平先生が敬愛した吉田松陰の教えを生かした教育理念「知行合一」を校是とした。

「知行合一」とは学んで得た知識を行動に生かし、行動することでさらにその知識を体得することであり、先生はまさにこれを地で行く人物であったといえる。だとすれば「知行合一」はまた「情熱」とも読みとれる。

松浦昇平先生の生涯の全ては学校建設への熱意と教育に対する愛情以外のなにものでもない。

～授業参観～

6月17日(土)に授業参観が行われました。

1年1組…2限目	EC I	佐々木(彩)先生	3限目	公共	大和田先生
1年2組…2限目	地理総合	杉田先生	3限目	物理基礎	田澤先生
2年1組…2限目	EC II	佐々木(優)先生	3限目	論理国語	川口先生
2年2組…2限目	文学国語	岩井先生	3限目	数II	板谷先生

コロナ禍で4年ぶりの授業参観となり、たくさんの方にご来校いただきました。普段は見ることのできない授業での生徒たちの姿を新鮮に感じ、また授業では学生時代を思い出したとのご感想をいただきました。今後もより良い授業と生徒の成長のため、教職員一同努めて参ります。

～八支部だより～

昨年はコロナウィルスの感染拡大もだいぶ収縮し、ほぼ全ての第八支部父母会の行事が行われました。

今年度も5月13日(土)に「令和4年度 父母の会第八支部連合会 最終理事評議員会」が東京都市大学附属等々力中学高等学校で行われ、昨年度の事業報告や会計報告が承認されました。また、6月10日(土)に「令和5年度 父母の会第八支部定時総会」も同校で開催されました。

また、今年度は下記のとおり八支部父母の会の行事が予定されております。各クラスから選出された八支部委員の方々にご協力をお願いすることになります。

父母の会の大きな目的の一つに保護者の学費負担の軽減があります。「高等学校等就学支援金」や「授業料軽減助成」「奨学給付金」等の額の引き上げなどはこの活動に基づくことでもありますので、何卒ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【令和5年度 第八支部 父母の会 行事予定】

- ・10月7日(土)拡充支部大会(東京都市大学等々力中学高等学校)(対象:全学年委員)
- ・10月17日(火)予算要望期成大会(共立講堂)(対象:全学年委員)
- ・11月1日(水)私学振興全国大会(対象:全学年委員)
- ・1月27日(土)新春の集い(ハイアットリージェンシー東京)(対象:高1委員)

※会場や時間については後日委員の方々に詳細を連絡いたします。

対象:全学年委員は全員参加という意味ではなく、動員要請人数分をご協力いただきます。

～保健室より～

① 世田谷保健所からのお知らせ～食中毒に注意！「お肉を生では食べないで！」

新鮮なお肉なら生で食べても大丈夫…は間違いです。牛レバーのレバー刺し、豚レバーなどの豚肉も生食用で販売・提供することは法律で禁止されています。生や加熱不十分なお肉を食べたことによる食中毒が多発しています。子どもや高齢者が生肉を食べるのは特に危険です。新鮮なお肉にも、カンピロバクター・腸管出血性大腸菌O157・サルモネラなどの食中毒菌がついていることがあります。お肉はしっかり加熱して食べましょう。

② 熱中症に気を付けて

今年の夏も、気温・湿度ともに高い日が続きます。マスクを着用する場合はさらに暑さの影響を受けやすくなりますので、水分補給をこまめにしましょう。汗を大量にかくような場合は塩分補給も忘れずにしましょう。

～進学指導部より 夏休みの過ごし方～

高校1年生のみなさんへ

夏休みは、自分の勉強を整えるのに良い時期です。勉強を整えるというのは、苦手なままになっているところを勉強したり、今年度学習した範囲を復習したりして、9月からの授業に臨むための万全の体制をつくるということです。おすすめは、中学校の復習です。中学の範囲がしっかり身に付くと、高校の勉強が随分理解しやすくなります。昔使っていた参考書やスタディサプリ、学校の講習などを活用してください。

また、高校卒業後の進路についても考え始めましょう。やりたいことが決まっている人は、そのことや、それを実現できる学校について調べてみよう。まだ迷っている人は、自分の好きなこと・苦手なことを書き並べてみよう。また、本を読んだり映画を見たりと、いろいろな世界に触れてみましょう。心が動くものに出会えるかもしれませんよ。

高校2年生のみなさんへ

夏休みには、是非オープンキャンパスに行きましょう。現役の学生さんから話を聞いたり体験授業を受けたりして、その学校に進学したらどんな勉強をし、どんなふうに過ごせそうか、想像をふくらませましょう。志望が定まっていない人は、とりあえず知っている学校に行くのでも構いません。学校の規模、雰囲気、勉強する内容、取得できる資格、施設の充実度、卒業後の進路、家からの距離。学校を見るポイントは色々ありますが、複数校見ると、自分が大事にしたいことが何かかわってきます。

また、志望分野がある程度定まっている人は、体験学習や読書などで、その分野に関する知識や考えを深められると素晴らしい！卓球場に大学や専門学校が主催するイベントの案内が掲示されていますので、是非ご覧ください。大切なのは、とにかく行動することです。夏休みをつかって、一歩前進しましょう。

高校3年生のみなさんへ

夏休みは、今まで勉強してきたことを振り返り、定着させるのに良い時期です。目標（どのくらいの量やるのか、どのくらいのレベルに達するのか）を定め、しっかりと計画を立てて学習に取り組みましょう。総合型選抜や学校推薦型選抜を受験予定の人は、受験科目の学習と並行して、準備をすすめましょう。志望校について知るのはもちろんのこと、志望分野に関する知識を増やし、考えを深めることも重要です。

受験対策は、「自分の意志でやること」がとても大切です。問題を解いている時、参考書を読んでいる時、「それ、何のため？」と聞かれたら、答えられますか？「受験のため」とか「やれと言われたから」のその先、「〇〇の力をつけたいから」までを答えられれば、しっかりと身につく勉強になると思います。

自信につながる夏休みを！

～今後のスケジュール～

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 7月21日（金） | 夏季休業開始・特別登校開始（～25日まで） |
| 8月26日（土） | 全校登校日 |
| 9月5日（火） | 1・2限 避難訓練・3限 大掃除・4限 漢字テスト&英単語テスト |
| 9月6日（水） | 通常授業開始 |